

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年1月8日(月)
7時00分時点

- 1/4から国道249号の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日建連により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸からくしの歯状の緊急復旧も進めており、既に6方向で沿岸部へ通路を確保

緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約7割
うち国道249号 沿岸部※	約2割 ⇒	約4割
沿岸部への到達	5箇所 ⇒	6箇所

※輪島市門前町～珠洲市役所

孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区
1月7日14時	24地区

※内閣府防災資料より
※孤立地区には支援物資が届けられているとの情報

写真①



県道38号被害状況

写真②



国道249号作業状況

写真④



国道249号法面崩落

写真⑤



国道249号大谷トンネル



凡例

- : 国交省対応(走行可能)
- : 県対応(この他にも作業を実施)
- : 自衛隊対応
- ✕ : 国道249号被災箇所
- ✕ : 完了(応急含む)
- : 孤立集落(内閣府防災資料)
- : 孤立集落(報道等)
- : 孤立集落(解消済)
- ★ : 復旧業者到達地点

写真③



土砂崩落復旧前

土砂崩落復旧後

国道249号緊急復旧完了

国道249号における陸海両側からの緊急復旧(自衛隊との連携)

令和6年1月8日(月)
7時00分時点

- 孤立集落の解消にむけ、**自衛隊と連携し、内陸からにくわえて海側から、くしの歯状の緊急復旧**を順次実施
- あわせて国道249号の被災箇所について、**本復旧にむけた現地調査に着手**

✖ : 被災規模 大

⌘ : 被災規模 小～中程度



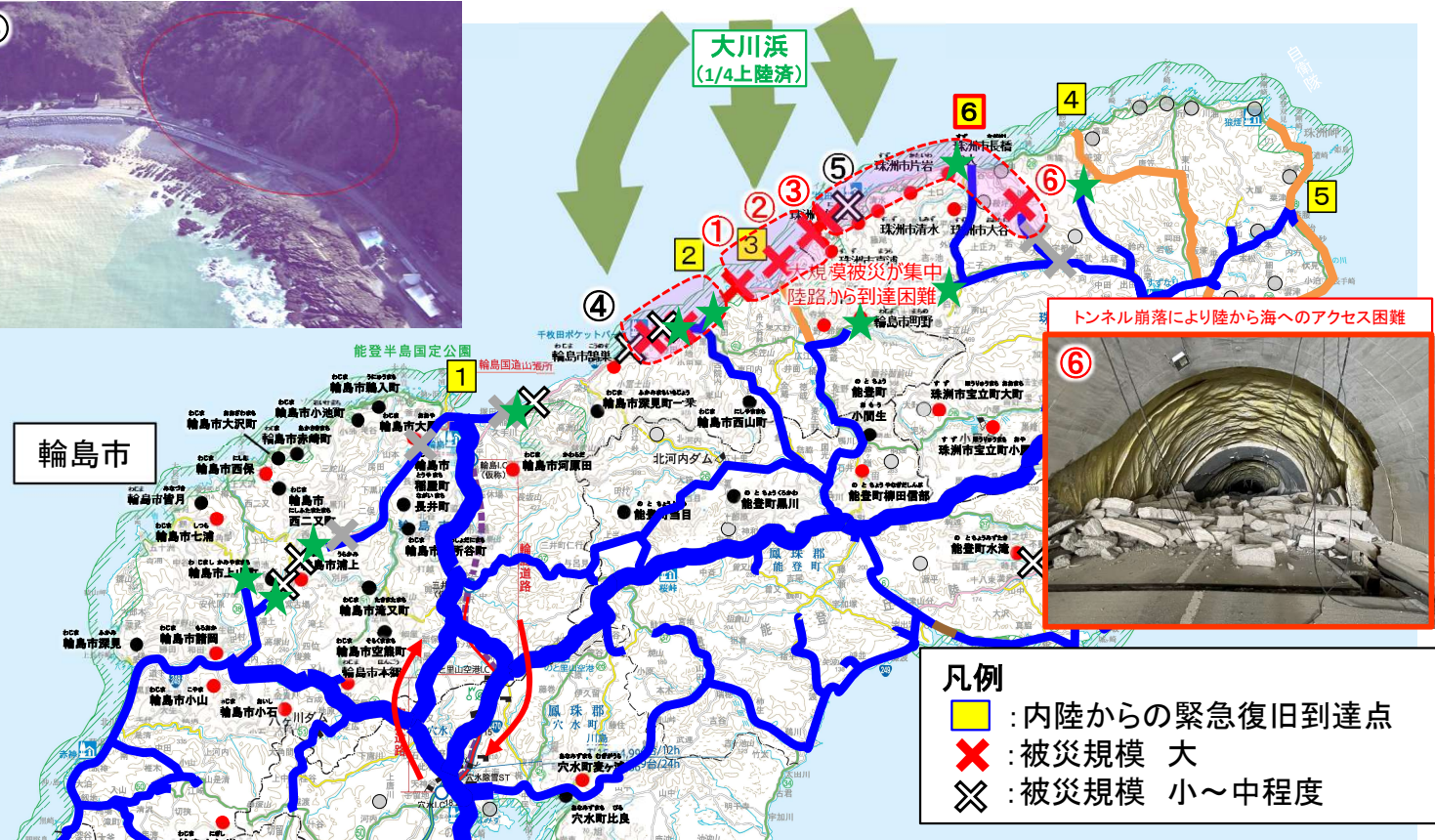
(参考) 出典: NHKニュースより
自衛隊による孤立解消作業

- ・1/4(木)、海上自衛隊のホバークラフトが輪島市北側の大川浜に上陸。
- ・重機(ダンプ、バックホー等)を搭載。



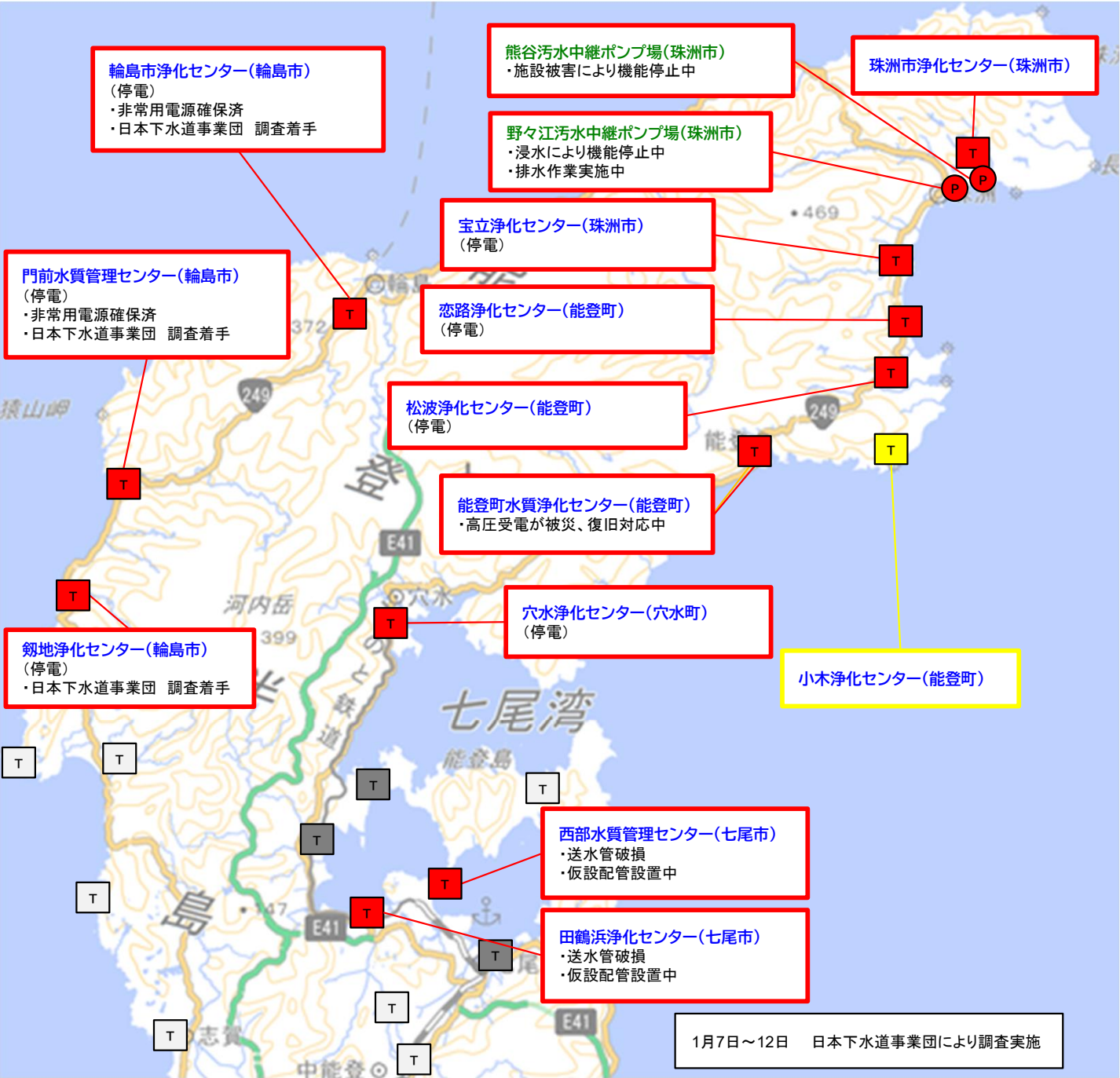
○ 自衛隊と連携し、海から人員・資機材を搬入し、**陸路から到達困難な箇所**で、**緊急復旧を推進**

※具体的上陸場所等については、防衛省と調整中



令和6年能登半島地震に伴う下水道施設の被害状況(石川県)

令和6年1月8日
10:00時点
国土交通省



▲日本下水道事業団による調査の状況

- 【凡例】
- 下水処理場
- 稼働停止(流入汚水なし) 11箇所
 - 詳細調査中(流入汚水なし) 1箇所
 - 機能確保済
 - 被害なし
- ポンプ場
- 稼働停止(流入汚水なし) 2箇所

上下水道一体となった早期復旧のための取組

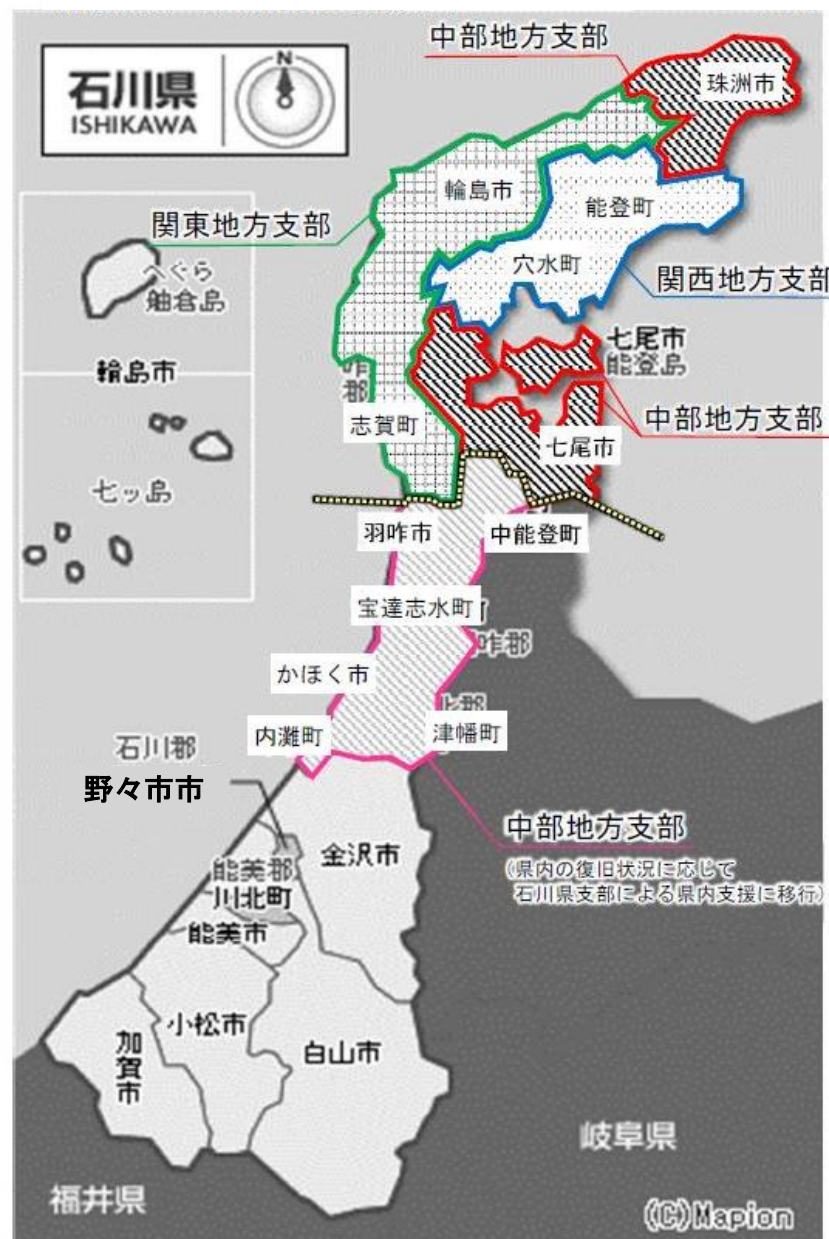
令和6年1月7日

20:00時点

国土交通省

- 各地方整備局等の水道整備・管理行政準備室の職員を特に被害の大きい6市町に1月8日より順次派遣し、日本水道協会と連携して水道の早期復旧を支援。
- これら6市町の下水道の復旧にあたっては、水道と同様の大都市が担当することにより、上下水道一体となった早期復旧を目指す。(本日より順次支援開始)

支援先	下水道	水道	
		日本水道協会	地方整備局
珠洲市	浜松市	名古屋市	関東地方整備局
七尾市	名古屋市	名古屋市	中部地方整備局
輪島市	東京都、横浜市、川崎市	東京都	東北地方整備局
志賀町	東京都、横浜市、川崎市	横浜市	中国地方整備局
能登町	大阪市、京都市、神戸市	大阪市、京都市、神戸市	四国地方整備局
穴水町	大阪市、京都市、神戸市	大阪市、京都市、神戸市	近畿地方整備局



令和6年能登半島地震(最大震度7)による土砂災害発生状況

土砂災害発生件数

53件※1

【被害状況】

人的被害：死者：19名
安否不明者：6名
負傷者：2名
家屋被害：全壊：11戸
半壊：1戸
一部損壊：2戸

(いずれも土砂災害による被害と判明した箇所のみ)

※1：都道府県から土砂災害発生箇所として報告された件数

わじまし くまのまち

①石川県輪島市熊野町



※河道閉塞対策の支援のためTEC-FORCEによる調査実施中

わじまし いちのせまち

②石川県輪島市市ノ瀬町



※河道閉塞対策の支援のためTEC-FORCEによる調査実施中

すずし にえまち

③石川県珠洲市仁江町

【道の駅すず塩田村の西側】



死者：9名
負傷者：2名

凡例

●：土砂災害発生箇所(石川県)



すずし しみずまち

④石川県珠洲市清水町

【道の駅すず塩田村の東側】



撮影：アジア航測(株)・朝日航洋(株)



※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

令和6年能登半島地震に伴う河川の対応状況等について

令和6年1月8日 9:00時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 国管理河川では、5県（新潟、富山、石川、福井、長野）に所在する12水系17河川で点検を完了。4水系4河川16箇所では堤防沈下、天端クラック等を確認、信濃川（しなのがわ）水系信濃川における緊急復旧工事の完了を含め、必要な応急対策は実施済。
- 県管理河川では、6県（新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜）が管理する122水系554河川のうち、93水系507河川で点検完了、残る河川は点検実施中。新潟県、富山県、石川県、福井県が管理する43水系72河川で、護岸損傷、天端クラック等を確認、応急対策を順次実施中。石川県管理の河原田川（かわらだがわ）水系河原田川、山田川（やまだがわ）水系山田川において、土砂崩れによる河道埋塞が発生し家屋等が浸水。河原田川についてはTEC-FORCEによる現地調査を実施、応急対策の準備中。山田川については流路確保工事中。
- ダムでは、点検対象ダム96ダムの全てで点検終了。うち94ダムは異常なし。2ダム（石川県管理）で損傷が確認されたため、応急対策を実施中。また、現地調査に先立ち、専門家（国総研）により、計測データやダム管理者が撮影した画像等を基に応急対応を指導中。

河川の被害状況: 国管理 県管理

ダムの被害状況: 県管理

＜石川県管理ダム＞

北河内（きたかわち）ダム（能登町）

貯水池周辺斜面の小規模崩落等

小屋（おや）ダム（珠洲市）

ダム天端の舗装に一部クラック、
ダム堤体表面被覆の一部変状等

応急対策実施中

専門家（国総研）により、
計測データ等を基に
応急対応を指導中

＜国管理河川＞

関川（せきかわ）水系関川（新潟県上越市）

護岸損傷、管理用通路クラック 3箇所

応急対策済

＜新潟県管理河川＞

7水系9河川

＜富山県管理河川＞

8水系12河川

＜国管理河川＞

庄川（しょうがわ）水系庄川（富山県射水市）

天端クラック等 ※応急対策済

応急対策済

＜国管理河川＞

小矢部川（おやべがわ）水系小矢部川（富山県小矢部市）

天端クラック 2箇所

応急対策済

＜福井県管理河川＞

1水系1河川

＜国管理河川＞

信濃川（しなのがわ）水系信濃川

（新潟県新潟市、長岡市）

堤防沈下、天端クラック等 10箇所

応急対策済



＜石川県管理河川＞

27水系50河川



河原田川



山田川

河原田川（かわらだがわ）水系河原田川（輪島市）

河道埋塞

TEC-FORCE 現地調査を実施
応急対策の準備中

山田川（やまだがわ）水系山田川（能登町）

河道埋塞

流路確保工事中

令和6年能登半島地震の影響による鉄道の状況について

令和6年1月8日9:30時点

A のと鉄道 七尾線(33.1km)

○運休区間： 七尾駅～穴水駅間(全線) 被害が大きく運転再開の見込みが立っていない。(1月5日 のと鉄道より発表)

1月9日より現地調査実施予定(合計12名)

・鉄道局(TEC-FORCE) 2名、北陸信越運輸局(TEC-FORCE) 3名、鉄道・運輸機構 鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE) 7名

B JR西日本 七尾線(59.5km)

○運休区間： 高松駅～和倉温泉駅間 高松駅～羽咋駅間は、運転再開には少なくとも2週間以上かかる見込み。

(45.1km)

羽咋駅～和倉温泉駅間は、被害が大きく運転再開の見込みが立っていない。(1月5日 JR西日本より発表)

○1月3日以降に再開した路線

- ・JR西日本 七尾線(津幡駅～高松駅間) (3日8時50分頃)
- ・富山地方鉄道 立山線(岩崎寺駅～立山駅間) (3日9時50分頃)
- ・あいの風とやま鉄道(倶利伽羅駅～高岡駅間) (3日12時00分頃)
- ・IRいしかわ鉄道(津幡駅～倶利伽羅駅間) (3日12時20分頃)
- ・JR西日本 高山線(猪谷駅～越中八尾駅間) (3日18時30分頃)
- ・北陸鉄道 浅野川線(全線) (4日始発から)
- ・JR西日本 氷見線(高岡駅～氷見駅間) (6日始発から)
- ・JR東日本 越後線(越後赤塚駅～関屋駅間) (6日13時頃)
- ・JR西日本 大糸線(南小谷駅～糸魚川駅間) (6日14時40分頃)

【のと鉄道】



※各写真はのと鉄道提供



【JR七尾線】

— : 運休区間



※各写真はJR西日本提供

令和6年能登半島地震による能登地域港湾の利用可否状況

- 能登地域の港湾では、港湾全体に被害が及んでおり、石川県からの要請に基づき、七尾港、輪島港、飯田港、小木港、宇出津港、穴水港の計6港について、港湾施設の一部管理を国土交通省にて実施。
- 支援物資輸送の**中核となる水深4.5m以深の16岸壁のうち、9岸壁が利用可能**であることを確認。
(ただし、七尾港、輪島港、飯田港の岸壁は条件付きで利用可能)
- 引き続き、海上ルートによる支援物資の円滑な輸送の実現に資するよう、供用中施設の利便性向上のための応急復旧作業を進める。

輪島港 (最大水深7.5m、延長220m)

1岸壁が利用可能

【主な利用条件と対応状況】

・岸壁法線から約13m離れた位置に岸壁法線と平行して最大2mの段差が生じていることから、船舶へのアクセス経路が限られている。
→アクセス経路の拡幅を予定。当面、応急復旧したアクセス経路で物資を搬送。

・地震による地盤隆起により、岸壁水深が最大1.5m程度浅くなっている。
→回復には抜本的な復旧工が必要であり、水深6mの岸壁として運用。



自衛隊車両の利用状況(5日)



応急復旧の概成状況

穴水港 (最大水深4.0m、延長187m)

【主な利用条件と対応状況】

・強い陸風が吹くときは離岸が必要となる場合がある。

→回復には抜本的な復旧工が必要。当面、注意して運用する。

宇出津港 (最大水深4.0m、延長205m)

【主な利用条件と対応状況】

・岸壁法線に近い位置は重量物を置くことができないものがある。(一般車両は走行可能)

→回復には抜本的な復旧工が必要であり、岸壁法線の近くに重量物を置かないように運用する。

小木港 (最大水深5.0m、延長160m)

5岸壁中4岸壁が利用可能

水深4.5m岸壁×4:利用可能 [利用条件なし]

水深5.0m岸壁は利用不可 →抜本的な復旧工が必要

飯田港 (最大水深5.5m、延長100m)

2岸壁中1岸壁が利用可能

水深4.5m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

・航路内に小型船が沈没しているので、航行時に注意が必要。

→沈没船撤去の準備中(8日に潜水士による調査を予定)。当面、注意して航行してもらうことで対応。

・アクセス経路にうねりが生じている。

→応急復旧を実施中。当面、うねりのある経路上を低速で走行することで物資を搬送。

水深4.5m岸壁への着岸状況(5日)



水深5.5m岸壁は利用不可 →抜本的な復旧工が必要

七尾港 (最大水深11.0m、延長260m)

8岸壁中3岸壁が利用可能

水深11.0m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

・液状化の影響により、車両が走行できないアクセス経路がある。

→応急復旧を準備中。当面、走行できない区域を避けて物資を搬送。

水深9.0m岸壁、水深7.5m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

・岸壁法線に近い位置は重量物を置くことができない。(一般車両は走行可能)

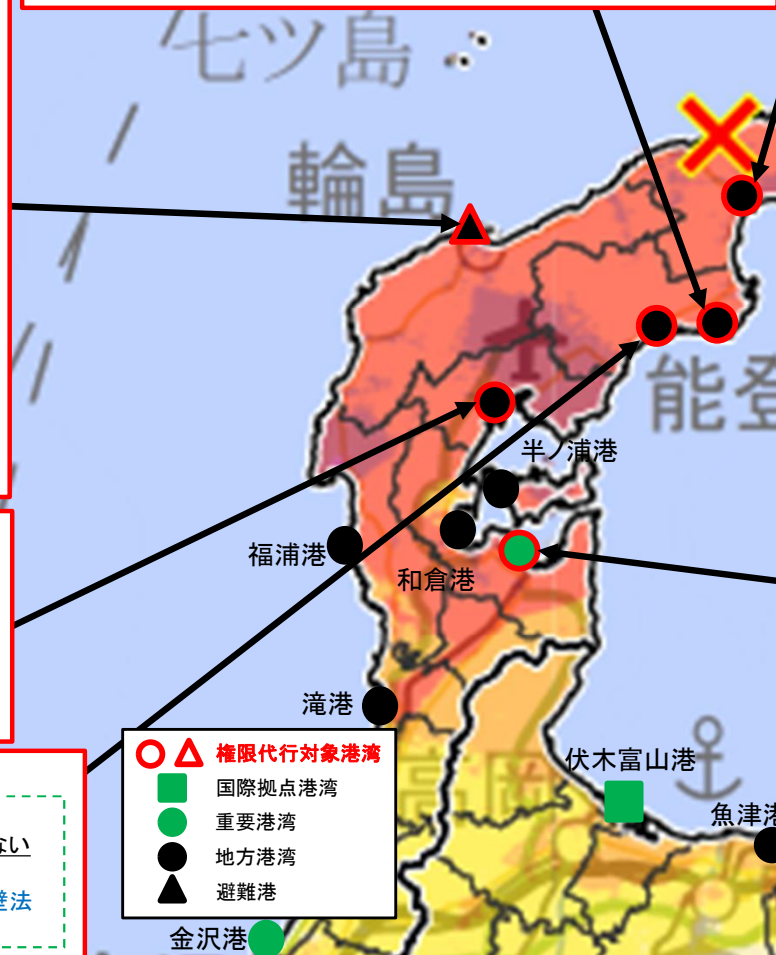
→回復には抜本的な復旧工が必要であり、岸壁法線の近くに重量物を置かないように運用する。

その他の5岸壁は利用不可

→抜本的な復旧工が必要



海翔丸の支援物資の積卸し(5日;水深7.5m岸壁)



照明車を活用した電源支援について

■ 停電が長期にわたる避難所等へ、資源エネルギー庁が配備する電源車が派遣されるまでの間の応急対応として、国土交通省所有の

照明車を電源車として先行派遣し、被災者への電源支援を1/6より実施。

■ 珠洲市(旧本小学校(1/6～)、第三長寿園(1/7～))、輪島市(港公民館)(1/7～)で実施中。

■ 今後も、輪島市、珠洲市、能登町において電源支援を拡大していく予定。

全国から集結した照明車、整備局で待機含め、約80台体制で支援を行う。



避難所施設内接続

避難所への電源供給接続作業
(珠洲市 旧本小学校)



電源供給により停電を解消 (珠洲市 旧本小学校)



■ 電源支援箇所数(1/8 現在)

輪島市 : 1箇所
珠洲市 : 2箇所
能登町 : 調整中



家電製品 (スマートフォン) に電力供給
(珠洲市 第三長寿園)



家電製品 (スマートフォン) に電力供給
(輪島市 港公民館)

可搬式浄水装置による給水支援

- R6能登半島地震における給水支援として、(独)水資源機構が保有する可搬式浄水装置2台を投入。
- 日本水道協会からの要請を受けて、石川県珠洲市にて給水支援を予定。7日(日)に現地に搬入、設置作業を開始。8日(月)も悪天候の中、設置作業を継続し、遅れは見込まれるものの、設置後に運転調整等を実施予定。珠洲市による水質検査の後、早期の稼働をめざす。
- 可搬式浄水装置の特徴・効果
 - ・ 海や河川から取水して浄水することが可能であり、飲料水としても利用可能。処理能力は、50m³/日。
 - ・ 本格稼働がなされれば、現在、ほとんどの給水車が金沢市と7時間以上かけて往復しているところ、珠洲市まで約20分に短縮される。大型給水車約15台分の往復を解消。
注)稼働率を75%、給水車の容量約5000lと仮定。



7日(日) 先遣隊による現地調査



7日(日) 設置作業開始

